まちのわだい

さまざまなブースを楽しむ

第51回久慈地方産業まつり　10月14、15日

1／来場者でにぎわう会場　2／全国地域安全運動に合わせて、認定こども園かわぬきのちびっこ防犯隊が啓発活動　3／笑顔でロボット操作体験をする児童　4／久慈秋まつりフォトコンテスト2023で賞状を受け取る最優秀賞の松原さん

アンバーホールで久慈地方産業まつりが行われ、市内外の90店以上が出店。久慈育ち琥珀サーモンや短角牛べご汁のお振る舞いも行われ、たくさんの人が秋の恒例行事を楽しみました。

親子で訪れた、久慈小学校１年の林下歩佳（はやししたあゆか）さんは「お振る舞いのサーモンは、香ばしくておいしかったです。工作が好きなので、ペーパークラフトやどんぐりを使ったものづくり、地域おこし協力隊のお絵描きなどいっぱい楽めました」と笑顔を見せました。

同日、AMAzing北三陸キャンペーン「久慈秋まつりフォトコンテスト2023」の表彰式が行われ、松原颯汰（まつばらそうた）さんが最優秀賞を受賞。入賞した写真は東北銀行久慈支店内に飾られる予定です。

思いやりの心を育てる

人権の花運動　10月２日

人権擁護委員と一緒に花を選ぶ児童

長内小学校で人権の花運動が行われ、４年生の児童ら33人が人権擁護委員らと一緒に鉢に花の苗を植えました。奥寺莉央（おくでらりお）さんは「楽しく花を植えました。たくさん花のことを知ることができて良かったです。きれいに成長するように水やりを頑張ります」と目を輝かせました。

県産材を使った想像豊かな作品

第15回久慈地方木工工作コンクール　10月８日

木製の賞状を掲げる大下さん（左）と新井谷さん（右）

十月八日の木の日に久慈地方木工工作コンクールの表彰式がアンバーホールで行われました。全228品の応募の中から、久慈小学校３年生の新井谷蒼奈（にいやあおな）さんのと大下一舞（おおしたいぶき）さんの２作品が最優秀賞の久慈市長賞を受賞。今後は、12月に開催される岩手県大会に出展されます。

ハロウィンかぼちゃでランタン

小久慈市民センター放課後子ども教室　10月19日

真剣な表情でカボチャに向かう子どもたち

放課後子ども教室で、子どもたち33人がランタン作りに挑戦。地域の人たちが栽培したハロウィンカボチャに、思い思いの顔をマジックで描いたりシールを貼るなどしながら楽しく作りました。ランタンは小久慈の文化祭に展示され、来客の目を楽しませました。（大久保）

認知症、防犯、詐欺に遭わない

第２回高齢者いきいき講座 in 夏井　10月19日

パンプキンは振込み詐欺の「還付金」に聞こえる？かも

認知症講座や無施錠被害、特殊詐欺被害防止対策などの講演が行われ、地域住民25人が参加しました。市職員が認知症の発症は特別なことではないことを解説。久慈警察署員による詐欺被害の寸劇を交えての講義に参加者は大きくうなずき、有意義な時間を過ごしました。（梅沢）

広報担当やリポーターが、皆さんのところにおじゃまします。
地域の行事など、身近な情報をお寄せください。
問地域づくり振興課　広報くじ担当　☎52-2116　FAX52-3653

梅沢　政隆 リポーター

大久保勝男 リポーター

山形の魅力を満喫

ぐれっと！やまがた街道祭　10月１日

にぎわいをみせる霜畑地区コミュニティセンター

山形町内の15カ所を会場に「ぐれっと！やまがた街道祭」が行われ延べ約６千人が食事や買い物などを楽しみました。久慈小学校４年の嵯峨悠孝（さがはるたか）さんは「８カ所回りましたが、初めて行く場所もあって楽しめました。まめぶや手打ちそばもおいしかったです」と笑顔で語りました。

地区の発展への貢献を祝う

各地区敬老会　9月9日～10月３日

市長と記念撮影をする米寿、喜寿を迎えた皆さん

市内12か所で敬老会が開催されました。10月３日の山根地区敬老会には32人が参加して高齢者の長寿を祝いました。喜寿を迎えた伊藤信子さんは「ここまでくることができたのは、皆さんのおかげです。これからも微力ながら地域に貢献していきます」と感謝の言葉を述べました。

手塩にかけて育てる

小久慈「じゅうね研究会」　10月21日

鎌で刈り取り作業を行う住民ら

栽培３年目を迎えた、小久慈の未来づくり事業の「じゅうね研究会」。じゅうねとはえごまのことで、令和５年度は天候などの影響より収穫量は減少しましたが、試行錯誤を重ね新しいじゅうねを収穫。11月19日の小久慈朝市で、じゅうね餅やじゅうね油を販売する予定です。

食と湯を楽しむ

べっぴんの湯まつり　10月８日

飲食店やスタンプラリーなどが立ち並ぶ会場

新山根温泉で、フード出店やスタンプラリー、ダンスパフォーマンスなど、イベント盛りだくさんのべっぴんの湯まつりが行われました。大川目町から訪れた澤山勝美（さわやまかつみ）さんは「イベントを知り遊びに来ました。たまには外で食べるのもいいですね」と笑顔で語りました。

先人に感謝し式典を祝う

平山小学校創立130周年記念式典　10月20日

受け継がれてきた平山讃歌を全校児童で演奏

明治26年４月に夏井村立尋常小学校として創設されてから130周年を迎えた平山小学校で記念式典が開催され関係者らが出席しました。児童らは「家族も通った長い歴史のあるこの学校に自分たちも通えていることを誇りに思う」とあいさつ。歌や演奏を披露し創立を祝いました。

漁業従事者の思いを届ける

岩手県漁港漁村協会が視察　９月23日

舟渡漁港では大尻漁業生産部の木下清隆部長が説明

岩手県漁港漁村協会は、昭和25年から県沿岸各地を巡回。漁業関係者から意見や要望などを直接聞く、漁港検診を実施しています。本年度、同協会の鈴木俊一理事や関係者らが、市内の侍浜漁港（麦生地区）や舟渡漁港、久喜漁港で視察を実施し、意見交換を行いました。（八木沢）

八木沢万寿美 リポーター

小渡　正利 リポーター

大石　純夫 リポーター